

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (沖縄)	◎	－	－
	○	百貨店（経営担当）	・年度初めに当たり、新生活需要や返礼ギフトが増加するとみている。
	○	コンビニ（経営者）	・野菜果物を陳列するようになって、客単価が上昇している。
	○	コンビニ（店長）	・近隣の集客施設の工期終了に伴い、来客数が増加するとみている。
	○	乗用車販売店（経理担当）	・季節要因で良くなるとみられる。
	○	一般レストラン（代表者）	・沖縄県でプロ野球やサッカーのキャンプが開催されるため、観光客が増えるとみている。
	○	観光型ホテル（企画担当）	・1月のホテル販売室数が前年比40%増加に対して、1月末時点での4月の予約室数は前年比74%増加と、プラス幅が大きくなっている。
	○	その他サービス [レンタカー]（営業）	・先行きの受注状況は好調に推移しており、直近は個人受注が伸長している状況が続いているため、今後もこの流れは続くと思われる。
	○	住宅販売会社（役員）	・再開発地域での住宅建設や本島北部での大型レジャー施設開業も控えていることから、投資的需要も活発になるとみられる。
	□	商店街（代表者）	・商売によって偏りがある状況からすぐに変化は起きないとみている。観光業や飲食業と比較して物販業の景気は良くないため、厳しい状況だとみられる。
	□	一般小売店 [酒]（店長）	・商品の過剰な値上がりにより、今後飲食で苦戦するとみている。
	□	スーパー（企画担当）	・米を始めとした各食品の値上げにより、今後も節約志向と単価上昇が続くとみられる。そのため、今後2～3か月の景気は横ばいが続くと思われる。
	□	コンビニ（副店長）	・賃上げ、社会保障見直しの気運はあるものの、今後の情勢では逆戻りしかねないとみている。
	□	衣料品専門店（経営者）	・今月は年明けセールでの売上を期待していたが、想定より売上は上がっていない。客の購買意欲も感じられないため、景気は悪いままだとみられる。
	□	衣料品専門店（経営者）	・国民の生活問題をどうにかしないと、景気は良くなるとみられる。
	□	その他専門店 [陶器]（製造）	・2月は観光客が少ないため落ち着く時期である。
	□	その他飲食店 [バー]（経営者）	・来客数は悪くないが、物価高の影響で売上が良くない状況である。物価が低下する要素はないため、景気が良くなる実感はない。
	□	通信会社（営業担当）	・生活品の値上げラッシュがあり消費者が出費を抑えてしまっているため、今の景気はしばらく続くと思われる。
	▲	コンビニ（経営企画担当）	・米の価格高騰により、米飯類の販売価格を引き上げせざるを得ない状況である。今回の値上げについては、消費者の購買意欲を大きく低下させるおそれがあるとみている。
	▲	旅行代理店（マネージャー）	・県外出張が徐々に増えつつあったが、宿泊先の確保または高額な宿泊費により、今後は出張の回数が減るなど何らかの影響があるとみられる。
▲	住宅販売会社（取締役）	・改善の見通しがなく、現状が続くのではないかと危機感を持っている。	
×	家電量販店（営業担当）	・沖縄県が実施するキャンペーンが2024年6月～2025年1月のため、対象商品であるエアコンと冷蔵庫の反動減が起きるとみている。	
企業 動向 関連  (沖縄)	◎	－	－
	○	食料品製造業（役員）	・プロ野球キャンプシーズンも始まり、今年度も円安の影響で国内外からの観光客も増加が期待されるため、個人消費の拡大が見込める。
	○	窯業土石業（取締役）	・受注状況に大きな変化はないが、見積依頼が公共、民間ともに増加傾向にある。

	<input type="checkbox"/>	輸送業（経営企画室）	・米国新政権の発足による貿易関連産業への影響がみえない状況ではあるが、大型レジャー施設の開業に伴い観光需要の増加に期待できる。
	<input type="checkbox"/>	広告代理店（営業担当）	・県内企業の販売促進活動は、業種業態で違いはあるものの、先行き不透明な経済情勢を受けて、引き続き慎重な状況が続くとみている。
	<input type="checkbox"/>	会計事務所（所長）	・為替、金利、米国など国外政治情勢がどのような影響を与えるのか不透明感が強い。
	▲	—	—
	×	—	—
雇用 関連  (沖縄)	◎	—	—
	○	*	*
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（経営者）	・派遣依頼が積極的展開や事業拡大のためではなく、単に人材を穴埋めするためのものが増えている。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（総務担当）	・求人募集も業種によって反応が薄く、人材確保に苦戦している。
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（営業）	・前年同月の増加率は高かったが、今年は前年同月ほど求人数が増加していない。今後3か月は横ばいの求人数だとみられる。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・求人を提出する企業からは、景気回復に関する声が聞こえてこない。
	<input type="checkbox"/>	学校 [専門学校]（就職担当）	・前年より前倒しで求人を受けたり、説明会を実施しているため、例年より早くピークを終える可能性があるとみられる。
	<input type="checkbox"/>	学校 [大学]（就職支援担当）	・物価高が改善されない限り消費行動の抑制は続くため、現状は続くとみている。
	▲	—	—
	×	—	—